

平成 30 年・年度油圧・空気圧機器需要見通しについて

平成 30 年 4 月 10 日

1. 1 経済環境

平成 29 年度の内外の経済環境は、堅調に推移したといえます。国内の状況を見ますと、「アベノミックス」を柱にする柔軟な金融政策や海外市場の堅調な推移を背景に株価も上昇し、上場企業の 3 月期決算見込みで多くの企業が前年度比増益と期待される等明るさに包まれた状況にありました。

一方、海外の経済環境を見ますと、米国は、トランプ政権による 1 兆ドルに及ぶインフラ投資や大型企業減税策の導入等今後の野心的な政策等への期待感もあり、堅調に推移しております。また、欧州においては、加えて OPEC 諸国による原油の減産実施による緩やかな油価の上昇等から産油諸国の財政再建が進み景気に明るさが灯りました。英国の EU 離脱問題やギリシャ・南欧諸国における債権問題等を抱えるなかでも、ドイツやフランス等の景気は総じて堅調に推移したといえます。加えて OPEC 諸国による原油の減産実施による緩やかな油価の上昇等から産油諸国の財政再建が進み景気に明るさが灯りました。さらに中国市場は、鉄鋼や建設機械等の需要が堅調に推移し明るさも加わり、また、産業界における人件費の高騰に伴う根強い省力化投資意欲があり、設備過剰等構造問題を抱えながらも景気は回復基調で推移したといえます。

こうした景況の中で、3 月末に当会の総需要委員会及び油圧分科会並びに空気圧分科会を開催し、今般「平成 30 年・年度の需要見通し」を作成・公表するものであります。

1. 2 油圧機器出荷額

平成 30 年・年度の市場動向を見ると、内需は引き続き堅調な公共・民間投資による需要が予測される中、建設機械の排ガス規制生産猶予期間終了に伴う駆け込み需要の反動減継続が危惧される。外需は中国の建設機械市場の好況が続き、米国市場も堅調な状況下にあり大幅増が見込まれる。

このため平成 30 年は前年比 10.1%増の 3,796 億円、平成 30 年度は前年度比 9.2%増の 3,909 億円と予測した。

歴年ベース出荷額

平成 29 年	出荷額 (実績)	3,447 億円 (対前年比 18.5%増)
平成 30 年	出荷額 (予測)	3,796 億円 (対前年比 10.1%増)

年度ベース出荷額

平成 29 年度	出荷額 (見込)	3,579 億円 (対前年度比 19.5%増)
平成 30 年度	出荷額 (予測)	3,909 億円 (対前年度比 9.2%増)

なお、「油圧機器の需要部門別見通し」は、第 1 表が暦年、第 2 表が年度である。

1. 3 空気圧機器出荷額

平成 30 年度の市場動向を見ると、内需は更なる自動化投資が活発になると見込まれる中、カメラ等の精密機械向け需要減少が続いていることが懸念される。外需は先進国・新興国とも景気は引き続き好調を維持し、特にアジアを中心とした半導体関連の自動化及び省力化投資も見込まれる。しかしながら、空気圧出荷額は非常に高い水準にあるとともに、人手・材料不足が懸念され昨年ほどの大幅増は見込めない。

このため平成 30 年は前年比 5.9%増の 5,015 億円、平成 30 年度は前年度比 3.2%増の 5,061 億円と予測した。

歴年ベース出荷額

平成 29 年	出荷額 (実績)	4,734 億円 (対前年比 23.2%増)
平成 30 年	出荷額 (予測)	5,015 億円 (対前年比 5.9%増)

年度ベース出荷額

平成 29 年度	出荷額 (見込)	4,894 億円 (対前年度比 22.9%増)
平成 30 年度	出荷額 (予測)	5,061 億円 (対前年度比 3.2%増)

なお、「空気圧機器の需要部門別見通し」は、第 3 表が暦年、第 4 表が年度である。

第1表 油圧機器の平成30年需要部門別出荷額見通し

【暦年】

	平成28年実績			平成29年実績			平成30年見通し		
	出荷額 百万円	構成比 %	前年比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年比 %
土木建設機械	122,227	42.0	-6.2	139,099	40.4	13.8	148,500	39.1	6.8
農業機械	5,909	2.0	0.2	6,218	1.8	5.2	6,400	1.7	2.9
プラスチック加工機械	5,434	1.9	-9.1	6,071	1.8	11.7	6,220	1.6	2.5
工作機械	15,021	5.2	-7.4	16,547	4.8	10.2	18,900	5.0	14.2
金属一次	5,061	1.7	13.1	4,250	1.2	-16.0	4,170	1.1	-1.9
第二次金属	7,329	2.5	-13.9	7,851	2.3	7.1	8,350	2.2	6.4
自動車(特装車)	8,107	2.8	14.5	8,299	2.4	2.4	8,120	2.1	-2.2
産業車両	8,586	3.0	-17.8	9,110	2.6	6.1	9,300	2.5	2.1
船舶	9,353	3.2	-2.1	8,598	2.5	-8.1	7,910	2.1	-8.0
小計	187,027	64.3	-5.8	206,043	59.8	10.2	217,870	57.4	5.7
その他	103,946	35.7	12.5	138,652	40.2	33.4	161,700	42.6	16.6
輸 出	72,273	24.8	22.7	107,956	31.3	49.4	127,000	33.5	17.6
その他	31,673	10.9	-5.4	30,696	8.9	-3.1	34,700	9.1	13.0
合計	290,973	100.0	0.0	344,695	100.0	18.5	379,570	100.0	10.1

注。「プラスチック加工機械」には化学機械を、「その他部門」には運搬機械と産業ロボット等を含む。

第2表 油圧機器の平成30年度需要部門別出荷額見通し

【年度】

	平成28年度実績			平成29年度見込み			平成30年度見通し		
	出荷額 百万円	構成比 %	前年度比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年度比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年度比 %
土木建設機械	124,487	41.6	-0.1	143,343	40.0	15.1	150,500	38.5	5.0
農業機械	6,050	2.0	0.9	6,128	1.7	1.3	6,500	1.7	6.1
プラスチック加工機械	5,426	1.8	-7.6	6,203	1.7	14.3	6,150	1.6	-0.9
工作機械	14,735	4.9	-6.4	17,342	4.8	17.7	19,050	4.9	9.8
金属一次	4,515	1.5	-9.4	4,270	1.2	-5.4	4,130	1.1	-3.3
第二次金属	7,328	2.4	-11.4	7,629	2.1	4.1	8,340	2.1	9.3
自動車(特装車)	8,038	2.7	8.3	8,311	2.3	3.4	8,060	2.1	-3.0
産業車両	8,564	2.9	-12.5	9,240	2.6	7.9	9,440	2.4	2.2
船舶	9,068	3.0	-8.3	8,449	2.4	-6.8	7,770	2.0	-8.0
小計	188,211	62.8	-2.3	210,915	58.9	12.1	219,940	56.3	4.3
その他	111,343	37.2	20.9	147,000	41.1	32.0	170,950	43.7	16.3
輸 出	80,852	27.0	38.7	115,190	32.2	42.5	136,000	34.8	18.1
その他	30,491	10.2	-9.7	31,810	8.9	4.3	34,950	8.9	9.9
合計	299,554	100.0	5.2	357,915	100.0	19.5	390,890	100.0	9.2

注。「プラスチック加工機械」には化学機械を、「その他部門」には運搬機械と産業ロボット等を含む。

第3表 空気圧機器の平成30年需要部門別出荷額見通し

【暦年】

	平成28年実績			平成29年実績			平成30年見通し		
	出荷額 百万円	構成比 %	前年比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年比 %
食料品	2,239	0.6	-0.2	2,551	0.5	13.9	2,680	0.5	5.1
化学窯業製品	17,951	4.7	2.3	20,214	4.3	12.6	21,310	4.2	5.4
鉄鋼製品	8,454	2.2	2.9	9,552	2.0	13.0	9,700	1.9	1.5
金属製品	10,889	2.8	-0.8	12,184	2.6	11.9	12,400	2.5	1.8
一般機械	73,294	19.1	2.4	83,816	17.7	14.4	91,000	18.1	8.6
電気機械	15,041	3.9	1.4	17,196	3.6	14.3	17,580	3.5	2.2
輸送機械	12,946	3.4	1.8	14,647	3.1	13.1	15,400	3.1	5.1
精密機械	6,085	1.6	-0.2	7,006	1.5	15.1	6,700	1.3	-4.4
建設	4,562	1.2	1.4	5,068	1.1	11.1	5,200	1.0	2.6
小計	151,461	39.4	1.9	172,234	36.4	13.7	181,970	36.3	5.7
その他	232,758	60.6	0.3	301,175	63.6	29.4	319,500	63.7	6.1
輸 出	184,865	48.1	-1.2	245,508	51.9	32.8	261,000	52.0	6.3
その他	47,893	12.5	6.8	55,667	11.8	16.2	58,500	11.7	5.1
合計	384,219	100.0	0.9	473,409	100.0	23.2	501,470	100.0	5.9

注。「化学窯業製品」には、繊維製品、紙パルプ、ゴム製品、化学製品、石油製品、窯業製品を含む。

第4表 空気圧機器の平成30年度需要部門別出荷額見通し

【年度】

	平成28年度実績			平成29年度見込み			平成30年度見通し		
	出荷額 百万円	構成比 %	前年度比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年度比 %	出荷額 百万円	構成比 %	前年度比 %
食料品	2,284	0.6	2.4	2,638	0.5	15.5	2,720	0.5	3.1
化学窯業製品	18,201	4.6	3.2	20,877	4.3	14.7	22,040	4.4	5.6
鉄鋼製品	8,542	2.1	3.0	9,778	2.0	14.5	9,700	1.9	-0.8
金属製品	11,021	2.8	-0.2	12,280	2.5	11.4	12,400	2.5	1.0
一般機械	74,918	18.8	3.5	86,308	17.6	15.2	92,000	18.2	6.6
電気機械	15,372	3.9	3.9	17,460	3.6	13.6	17,850	3.5	2.2
輸送機械	13,130	3.3	2.8	15,123	3.1	15.2	15,280	3.0	1.0
精密機械	6,243	1.6	3.9	7,166	1.5	14.8	6,900	1.4	-3.7
建設	4,599	1.2	1.1	5,121	1.0	11.4	5,300	1.0	3.5
小計	154,310	38.8	3.1	176,751	36.0	14.5	184,190	36.4	4.2
その他	243,848	61.2	5.1	313,658	64.0	28.6	321,900	63.6	2.6
輸 出	194,905	49.0	4.5	255,395	52.1	31.0	262,000	51.8	2.6
その他	48,943	12.3	7.4	58,263	11.9	19.0	59,900	11.8	2.8
合計	398,158	100.0	4.3	490,409	100.0	23.2	506,090	100.0	3.2

注。「化学窯業製品」には、繊維製品、紙パルプ、ゴム製品、化学製品、石油製品、窯業製品を含む。